

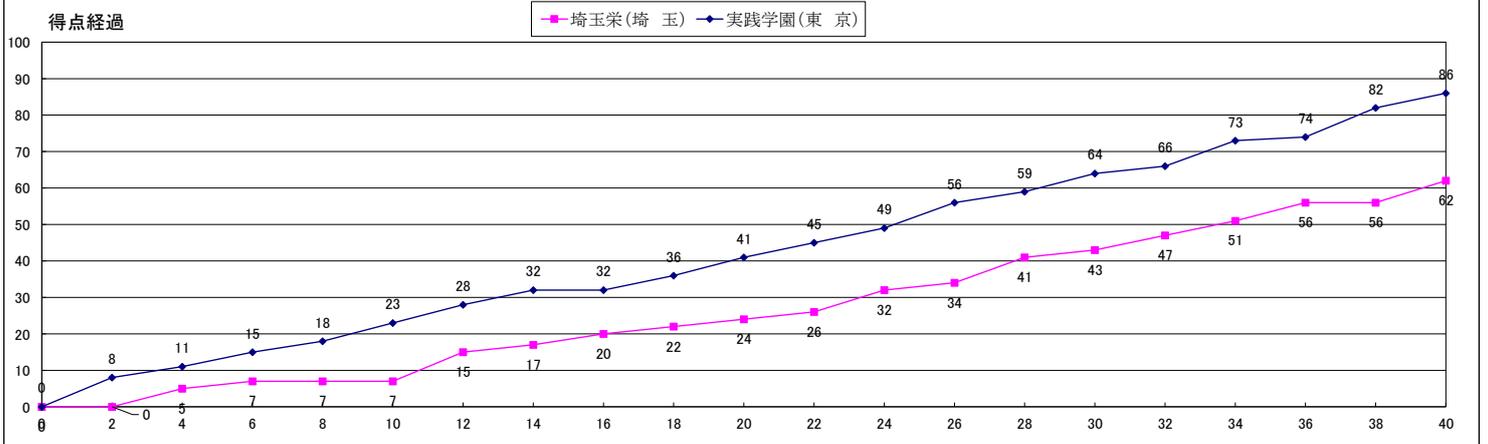
試合No.	A2	大会名	令和4年度関東高等学校男子バスケットボール大会 兼 第76回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会											
		期 日	令和4年6月5日(日)				会 場		小田原アリーナ					
男子2回戦	CC	茂泉 圭治	U1		飯塚 貴行		U2		岩渕 健介					
チーム名			1Q	2Q	3Q	4Q	延長	延長	合 計					
実践学園(東 京)			23	18	23	22			86					
埼玉栄(埼 玉)			7	17	19	19			62					

実践学園(東 京)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
堀内 星河(CAP)	* 0	21	1	3	33%	8	22	36%	2	4	50%	3	6	4	2	0	2	3
山本 真司	10	0	0	0		0	0		0	0		1	1	0	0	0	1	
江川 晴	15	9	0	0		4	10	40%	1	2	50%	4	3	0	2	0	2	
横山 蒼太	* 17	23	0	0		10	13	77%	3	6	50%	1	6	0	2	2	1	
新納 達彦	19	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	1	
小林 憲真	* 27	0	0	0		0	4	0%	0	0		1	0	0	0	0	2	
村田 風渡	* 35	4	0	0		2	6	33%	0	0		2	2	0	0	0	1	
南澤 空	* 37	8	1	2	50%	2	6	33%	1	3	33%	2	2	4	0	0	2	
榮田 敏久	39	5	1	1	100%	0	4	0%	2	4	50%	4	1	0	1	0	1	
江川 遥希	44	2	0	0		1	2	50%	0	0		0	0	0	0	0	1	
平岡 拓篤	49	0	0	0		0	0		0	0		0	1	1	0	0	1	
中米 玲友	61	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	
高橋徳乃心	79	10	0	0		3	3	100%	4	5	80%	1	1	0	0	0	1	
渡邊 颯太	80	2	0	1	0%	1	1	100%	0	0		0	0	1	0	0	1	
岡田 新	84	2	0	1	0%	1	2	50%	0	0		0	1	0	1	1	2	
コーチ 高瀬 俊也																		
合計		86	3	8	38%	32	73	44%	13	24	54%	19	24	10	8	3	13	14

埼玉栄(埼 玉)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
茂手木 行真	* 0	16	0	1	0%	6	10	60%	4	7	57%	2	3	1	1	0	2	1
田村 真碧	1	2	0	0		1	3	33%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
齋藤 碧唯	3	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	2
相馬 慶太(CAP)	4	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	1	1
伊東 隼人	5	0	0	0		0	0		0	0		0	0	1	0	0	2	1
坂本 和也	7	4	0	1	0%	1	2	50%	2	2	100%	0	0	0	0	0	1	0
眞壁 啓太	8	2	0	0		0	1	0%	2	2	100%	0	0	1	0	0	1	1
轟木 涼太	10	0	0	0		0	1	0%	0	0		1	1	0	0	0	0	0
前西 航汰	* 11	6	1	2	50%	1	1	100%	1	2	50%	0	0	1	0	0	3	1
石井 天満	* 13	5	0	0		2	10	20%	1	2	50%	1	2	0	0	1	1	3
秋山 尙太	22	2	0	0		1	2	50%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
岡田 悠希	* 23	10	0	0		5	10	50%	0	0		1	0	0	1	0	1	4
小島 遥人	* 30	0	0	4	0%	0	3	0%	0	0		0	1	3	0	0	2	4
椎名 勇翔	47	6	2	3	67%	0	0		0	0		0	2	0	0	0	0	1
横島 星七	63	9	1	3	33%	3	3	100%	0	0		1	1	2	2	0	1	3
コーチ 伊藤 裕一																		
合計		62	4	14	29%	20	46	43%	10	15	67%	6	10	9	4	1	14	22



戦評

1Q 両者マンツーマンでスタート。実践学園は相手エンドスローイン時には、プレスを仕掛けるなど積極的なゲーム入りを見せる。対して埼玉栄は#63の3ptsでスコアし、#0#13のダブルポストでボールを中継し、ハイ&ローを狙っていく。実践学園は#17と#35,#15がコンビを組み、クロススクリーンやハイ&ローでオフェンスを組み立てる。実践学園23対7埼玉栄で1Q終了。

2Q 埼玉栄は#11,#8がボールをコントロールし、ポストプレイヤーとの合わせがかみ合ってきたことでスコアを伸ばしていく。しかし、相手のサイズに対して中々リバウンドが取れない。そこで確実にスコアを積み重ねていく実践学園はリードを広げることに成功。実践学園41対24埼玉栄で前半終了

3Q 点差を縮めたい埼玉栄はオールコートでプレッシャーをかけるも実践学園#37がボールを失わない。それどころか、相手ダブルチームを悉く突破し、合わせのプレイをさらに作り出していく。埼玉栄も#11,#63の3ptsで食らい付いていく。実践学園64対43埼玉栄で最終Qへ。

4Q 勝負のかかった最終Q、埼玉栄は更に運動量を上げ、激しいディフェンスで相手のミスを誘う。対して実践学園はオンボールスクリーンから、#0,#17の2メンゲームで確実にスコアを伸ばしていった。ラスト5分埼玉栄はベンチメンバーで更に強いプレッシャーをかけようとするも、一歩及ばず実践学園86対62埼玉栄で試合終了。